

平成28年度 学校関係者評価実施報告書（まとめ用）

学校番号	90	学校名	静岡県立浜松商業高等学校	記載者	武田 知己
------	----	-----	--------------	-----	-------

本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	成果目標	自己評価	関係者評価	意見
ア	授業改善に取り組む	「授業が分かる」と答える生徒の割合を80%以上とする。	A	A	<p>学校は授業がすべてだという人がいる。8割を超える数字を残すことは大変で先生方の日頃の努力・工夫は素晴らしいと思う。</p> <p>授業を行うにあたって、先生方の工夫や生徒との話し合いがあつてのわかりやすい授業だと思う。</p> <p>残りの13.2%を回答した生徒は、なにが原因なのか追究して欲しい。</p>
イ	基本的な生活習慣の確立に取り組む	1日の平均欠席人数を8人以下とする。	A	A	<p>自己健康管理、セルフプロモーションの考えが浸透しているのではないかと思う。</p> <p>学校の雰囲気、授業がわかりやすく楽しい学校に変わってきている成果で素晴らしい環境になってきたと思う。</p> <p>1年生の2学期の欠席者数が増加した特別の事情があるのか気になった。</p> <p>加湿器を設置するなど感染症予防対策の徹底をして欲しい。</p>
		学期に1回頭髪服装検査を実施する。	A	A	<p>規律ある「浜商」。地域も保護者もOBもそこに期待をしている。</p> <p>きちんとした服装は校内外でいつ見ても気持ちがいい。</p>
		面接週間を有効活用し、年2回の面接を実施する。	A	A	<p>時間が十分とれない中大変だったと思う。個に応じた指導はこれからも非常に重要になってくるはずである。</p> <p>生徒の状態を知る絶好の機会になる。とても良いと思う。</p>

様式第5号

ウ	望ましい勤労観・職業観を育成し、進路実現を図る	就職希望者の内定率100%を目指す。	A	A	<p>学校の就職に対する取組、同窓会・後援会等との良好な関係が良い環境を作っていると思う。</p> <p>社会で活躍する浜商の卒業生の評判が良いのも原因のひとつだと思う。</p> <p>景気が良くて求人が多いのも東京オリンピックまでと言われている。その後の対策を立てるべきである。</p>
		各学年とも、年2回外部講師による進路講話を実施する。	A	A	<p>今の学習や生活が将来の自分の職業に大きな影響を及ぼすという認識が、日本の中高校生は甘い。しっかりしたキャリアデザインを描かせることはとても大切である。</p> <p>外部講師の講話は選択肢を広げるうえでよいことだと思う。</p>
エ	安全・安心な学校づくりを目指す	月1回生徒美化委員による清掃チェックを行う。	A	B	<p>今後は清掃チェックを行わなくてもいいことを期待する。</p> <p>清掃チェックだけでは安全安心な学校づくりは不十分ではないか。</p>
オ	読書習慣の定着を図る	年間生徒一人当たりの平均貸出冊数を3冊以上とする。	B	B	<p>年間3冊では少なすぎるのではないか。市立図書館等の利用はどうか。</p>
カ	危機管理に関する校内体制の整備に努める	防災訓練を年間3回実施する。	A	A	<p>非常に高い危機管理が身についたことが伺える。今後は是非「共助」の精神を身に付けさせて欲しい。</p> <p>生徒の住む地理的な条件が違うので訓練に工夫が必要ではないか。訓練にはやり過ぎということがないので数多くやるべき。</p> <p>地域防災は若い力を必要としている。積極的な参加をお願いしたい。</p>
キ	校内研修を充実させ、職員の資質向上を図る	「人権の日」を毎月設けるとともに、校内研修会を実施する。	A	A	<p>「人権の日」の実践を先生方が振り返る資料を見て感心した。</p> <p>「人権」の内容について、職員の希望は反映されているか。</p> <p>生徒と先生がともに研修する機会があっても良いと思う。特にSNS利用に関して。</p>

様式第5号

ク	教育相談業務の充実を図る	「Σ(シグマ)」「こころの健康調査」から年2回の面談を実施する。	A	A	カウンセリングが教師・生徒に定着している。 生徒の心身の状態を把握することは重要だと思う。さらに、その結果を指導にどう生かすかが問題である。
ケ	開かれた学校づくりを推進する	月2回HPを更新し、最新情報を掲載する。	A	A	公的な機関は、これからは「見える化」が求められる時代だと思う。学校のイメージ向上は大切であり、HPを見て受験を決める中学生も多いのではないと思う。
コ	進路指導を充実させる	就職、進学を問わず年3回以上の面接指導を実施する。	A	A	充実した進路指導ができていることは素晴らしいと思う。中学の教員は「出先」に注目している。
サ	生徒が安心して学習できる環境の整備を図る。	施設等に係る生徒・職員の事故ゼロの達成を目指す。	A	A	「登校したから安全だ」と保護者に思わせる学校経営を目指して欲しい。